

北陸地方整備局
記者発表・資料配付

・記者発表 ・資料配付 日 時	令和元年 11 月 11 日 15 時 30 分
-----------------------	-----------------------------

件 名	台風第 19 号（令和元年 11 月 11 日）の対応について （第 28 報）
-----	---

取り扱い	・発表をもって解禁
------	-----------

発表先	・管内各県記者クラブ
-----	------------

発表概要	令和元年 11 月 11 日 15 時 00 分現在 台風第 19 号（令和元年 11 月 11 日）の対応について（第 28 報） ○ 10 月 20 日より、長野県管理河川の被災箇所が長大にわたるなど、大規模な被災が発生した箇所において、国が権限代行により復旧を実施 <u>○ 令和元年台風第 19 号の大雨による洪水で信濃川水系千曲川において発生した堤防の決壊等に対して、被災要因を特定するため、第 2 回の千曲川堤防調査委員会を開催します。</u> ○ 台風 19 号で被災のあった千曲川 上田市諏訪形地先の堤防欠損箇所の緊急復旧工事は 11 月 3 日、完成しました。 ○ 補助国道 1 箇所、県道 7 箇所において通行止め ○ これまでに北陸地方整備局職員のみならず、他の地方整備局からの応援も併せてのべ <u>840 名</u> が T E C - F O R C E 隊員として活動中 ○ 復旧作業にあたっては、新潟県・富山県・石川県・長野県の建設業協会、各整備局の協力業者、日本建設業連合会北陸支部、建設コンサルタント協会北陸支部、全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会（のべ 148 社）の協力を得て各地で復旧活動を実施中
------	---

問い合わせ先	<u>北陸地方整備局 TEL（代表）025-280-8880</u> 所 属 氏 名 企画部 企画課長 渡邊 望
--------	---

北陸地方整備局対応状況（第28報）

令和元年11月11日15時00分現在

下線部は第27報からの変更点

1. 北陸地方整備局の災害対応状況

台風第19号の影響による被害を警戒し、10月11日13時00分、北陸地方整備局は災害対策本部を設置。11月5日16時00分に第11回災害対策本部会議を開催し、対応にあたっています。

11月11日15時00分時点の管内の情報は下記のとおり。

2. 北陸地方整備局の防災体制状況

10月12日17時40分現在の北陸地方整備局は、「非常体制（風水害）」です。

3. 河川の状況

【国管理】

- ・千曲川で浸水した26箇所の浸水が解消。
- ・令和元年台風19号の大雨による洪水で信濃川水系千曲川において発生した堤防の決壊等に対し、被災要因を特定するため、下記の通り、第2回千曲川堤防調査委員会を開催します。
 1. 開催日時 令和元年11月13日（水）15:00～17:00
 2. 開催場所 ホテル信濃路3階 信濃（長野市中御所岡田町131-4）
- ・千曲川 長野市穂保地先において、10月13日5時30分ごろ 「堤防が決壊」を確認
10月13日7時10分頃より、協定業者による堤防決壊箇所の緊急対策工事（L＝約70m）を実施していた仮堤防が10月17日完成し、引き続き実施していた鋼矢板仮締切堤防についても10月30日9時に完成しました。
穂保地区の浸水は解消。
- ・千曲川 上田市諏訪形地先において、10月13日6時30分ごろ 「堤防欠損」を確認
10月13日8時30分頃より、協定業者による堤防欠損箇所の緊急対策工事（L＝約300m）は11月3日、完成しました。

【県管理】

- ・長野県管理区間の信濃川水系千曲川及び夜間瀬川では、台風第19号の記録的な大雨により広範囲で河川管理施設が被災しました。このうち、被災箇所が長大にわたるなど、大規模な被災が発生した箇所において、10月20日（日）の長野県知事からの要請を受け、国が権限代行により復旧のための調査及び工事を進めています。

○河川の名称 信濃川水系千曲川、夜間瀬川

○箇所 千曲川 長野県野沢温泉村七ヶ巻地先
千曲川 長野県東御市海野地先～田中地先
千曲川 長野県佐久市原地先～佐久穂町高野町地先
千曲川 長野県小海町千代里地先～東馬流地先
夜間瀬川 長野県中野市笠原地先

○内 容 護岸崩壊箇所等の復旧

○開 始 日 令和元年10月20日（日）

【千曲川洪水予報発表基準】

- ・台風第19号の影響により千曲川の堤防が決壊した長野県長野市穂保地先において、令和元年10月30日に鋼矢板仮締切堤防が完了しました。

このため、北陸地方整備局千曲川河川事務所と長野地方気象台が共同で発表している千曲川についての「洪水予報」の発表基準について、立ヶ花観測所において暫定基準による運用を行っていましたが、令和元年10月30日をもって終了しました。

【水位の状況】

- ・信濃川（大河津水位観測所・燕市）において、10月13日21時20分に氾濫危険水位を下回りました。

これで管内のすべての水位観測所が危険水位を下回りました。

（参考）

10月14日に緊急通行車両の通行を確保することを目的として、長野市及び須坂市内の被災地内に存する道路の管理者である関東地方整備局長野国道事務所、長野県、長野市、須坂市は災害対策基本法第76条の6第1項の規定に基づき、国道18号（柳原北交差点～浅野交差点）等を指定

4. ダムの状況

【直轄ダム】

管内の直轄ダムで洪水貯留操作を実施しているダムはありません

※ダムの状況については、現時点で把握しているもの

5. 道路の状況

【国管理】

- ・通行止め無し

【補助国道および県道】

新潟県

- ・県道7箇所 通行止め（孤立なし）

富山県

- ・補助国道1箇所 通行止め（孤立なし）

石川県

- ・通行止め無し

※道路の状況については、現時点で把握しているもの

※補助国道および県道の通行止め箇所は、別添一覧参照

6. 砂防の状況

・補助砂防

新潟県：45件 人的被害なし

① 土石流 11件

(糸魚川市2件、妙高市4件、上越市3件、南魚沼市1件、佐渡市1件)

② 地すべり 31件

(小千谷市1件、十日町市4件、糸魚川市4件、妙高市8件、上越市12件、佐渡市2件)

③ がけ崩れ 3件

(糸魚川市2件、妙高市1件)

石川県：1件 人的被害なし

① がけ崩れ 1件

(珠洲市1件)

長野県 43件 人的被害なし

① 土石流 23件

(長野市1件、上田市9件、佐久市2件、佐久穂町4件、長和町2件、小谷村1件、山ノ内町1件、野沢温泉村1件、筑北村2件)

② 地すべり 5件

(長野市1件、松本市1件、飯山市2件、安曇野市1件)

③ がけ崩れ 15件

(長野市1件、上田市1件、飯山市1件、佐久市7件、南牧村1件、佐久穂町1件、軽井沢町1件、御代田町1件、麻績村1件)

7. 支援状況

【11月11日の災害対策機械派遣状況】

派遣先			種類	台数	活動状況
長野県	小布施町	小布施ハイウェイ オアシス	対策本部車	1台	稼働終了
		浅川排水機場	排水ポンプ車 照明車	3台 3台	待機中
	長野市	三念沢雨水ポンプ 場	排水ポンプ車	1台	待機中
		資源再生センター	照明車	2台	作業中
		長沼排水機場	排水ポンプ車 照明車	2台 1台	待機中
		篠ノ井小森	排水ポンプ車	2台	待機中
		穂保地先	衛星通信車	1台	稼働終了
		長野市内	排水管清掃車	2台	作業中

	上田市	諏訪形地区	Ku-SAT	1 台	稼働終了
	佐久市	原地区	照明車	1 台	作業中
	東御市	本海野	照明車	2 台	作業中

※機械の支援については、現時点で把握しているもの

【リエゾン派遣状況】

派遣日	派遣先	任務	派遣人数	内訳	派遣状況
10 月 12 日	長野県、長野市、	リエゾン (情報連絡員)	長野県・長野市	2 名 (北陸地方整備局)	到着済

※リエゾン：被災直後から先行的に派遣し、被災状況や被災自治体の支援ニーズを把握し、
地方整備局等の災害対策本部に伝達するほか、自治体業務の支援を実施するもの

【TEC-FORCE派遣状況】

これまでに北陸地方整備局職員のみならず、他の地方整備局からの応援も併せてのべ840名がTEC-FORCE隊員として活動中

< 11月6日～11日の応急対策班の活動 >

■ 11月6日

派遣先	内容	派遣機材等	人員	活動状況
長野県長野市	路面・側溝清掃 支援	北陸地整： 排水管清掃車2台	北陸地方整備局2名	作業済

■ 11月7日

派遣先	内容	派遣機材等	人員	活動状況
長野県長野市	路面・側溝清掃 支援	北陸地整： 排水管清掃車2台	北陸地方整備局2名	作業済

■ 11月8日

派遣先	内容	派遣機材等	人員	活動状況
長野県長野市	路面・側溝清掃 支援	北陸地整： 排水管清掃車2台	北陸地方整備局2名	作業済

■ 11月9日

派遣先	内容	派遣機材等	人員	活動状況
長野県長野市	路面・側溝清掃 支援	北陸地整： 排水管清掃車2台	北陸地方整備局2名	作業済

■ 11月10日

派遣先	内容	派遣機材等	人員	活動状況
長野県長野市	路面・側溝清掃 支援	北陸地整： 排水管清掃車2台	北陸地方整備局2名	作業済

■ 11月11日

派遣先	内容	派遣機材等	人員	活動状況
長野県長野市	路面・側溝清掃 支援	北陸地整： 排水管清掃車2台	北陸地方整備局2名	作業中

※TEC-FORCE：被災した地方公共団体などの災害対応を支援する国土交通省の組織です。

【これまでのその他団体からの支援状況】

＜堤防緊急対策等工事＞ 16社

- ・千曲川左岸 58k（長野市穂保地先）：千曲川河川事務所の協力業者（2社）
日本建設業連合会北陸支部（2社）
- ・千曲川左岸 104k（上田市諏訪形地先）：千曲川河川事務所の協力業者（6社）
- ・千曲川権限代行区間（佐久市原地先）：日本建設業連合会北陸支部（2社）
- ・千曲川権限代行区間（東御市海野地先）：日本建設業連合会北陸支部（1社）
- ・千曲川権限代行区間（東御市田中他3箇所）：長野県建設業協会（3社）

＜排水作業＞ 63社

- ・新潟県建設業協会（8社）、富山県建設業協会（20社）、富山河川国道事務所の協力業者（2社）、金沢河川国道事務所の協力業者（2社）、近畿地方整備局の協力業者（18社）、四国地方整備局の協力業者（6社）、九州地方整備局の協力業者（7社）

＜路面清掃作業＞ 6社

- ・新潟国道事務所の協力業者（1社）、長岡国道事務所の協力業者（1社）、高田河川国道事務所の協力業者（2社）、富山河川国道事務所の協力業者（1社）、金沢河川国道事務所の協力業者（1社）

＜測量調査等業務＞ 44社

- ・建設コンサルタント協会 北陸支部、全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会（44社）

＜資材運搬作業＞ 19社

- ・新潟県建設業協会（3社）、富山県建設業協会（5社）、石川県建設業協会（11社）

【資機材支援】

■ 11月1日

支援先	派遣資機材等	支援元	状況
信濃川水系本沢 ※長野県下高井郡野沢温泉村	強靱ワイヤーネット	松本砂防事務所	設置準備中

※長野県建設部との「災害時の相互協力に関する申し合わせ」に基づき支援中

8. その他、今後、情報等が入れば随時お知らせします。

詳細情報は、北陸地方整備局ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/>
でご覧頂けます。



北陸地整HP

<補助国道および県道の通行止め箇所>

別添

新潟県

1) 県道: 7箇所

路線名	区間名	備考 (孤立有・解除等)
(主)小千谷十日町津南線	新潟県中魚沼郡津南町外丸	
(一)上郷結束宮野原線	新潟県中魚沼郡津南町上郷宮野原	
(主)飯山斑尾新井線	新潟県妙高市土路～長野県境	
(一)角島鹿瀬線	新潟県東蒲原郡阿賀町角島	
(一)上町屋釜沢糸魚川線	新潟県糸魚川市上野～御前山	
(主)上越飯山線	新潟県上越市板倉区上関田	
(一)中ノ俣下綱子線	新潟県上越市中ノ俣～下綱子	

富山県

1) 補助国道: 1箇所

路線名	区間名	備考 (孤立有・解除等)
国道471号	富山県富山市八尾町杉平～同市八尾町切詰	

信濃川水系 権限代行による復旧工事箇所及び被災状況



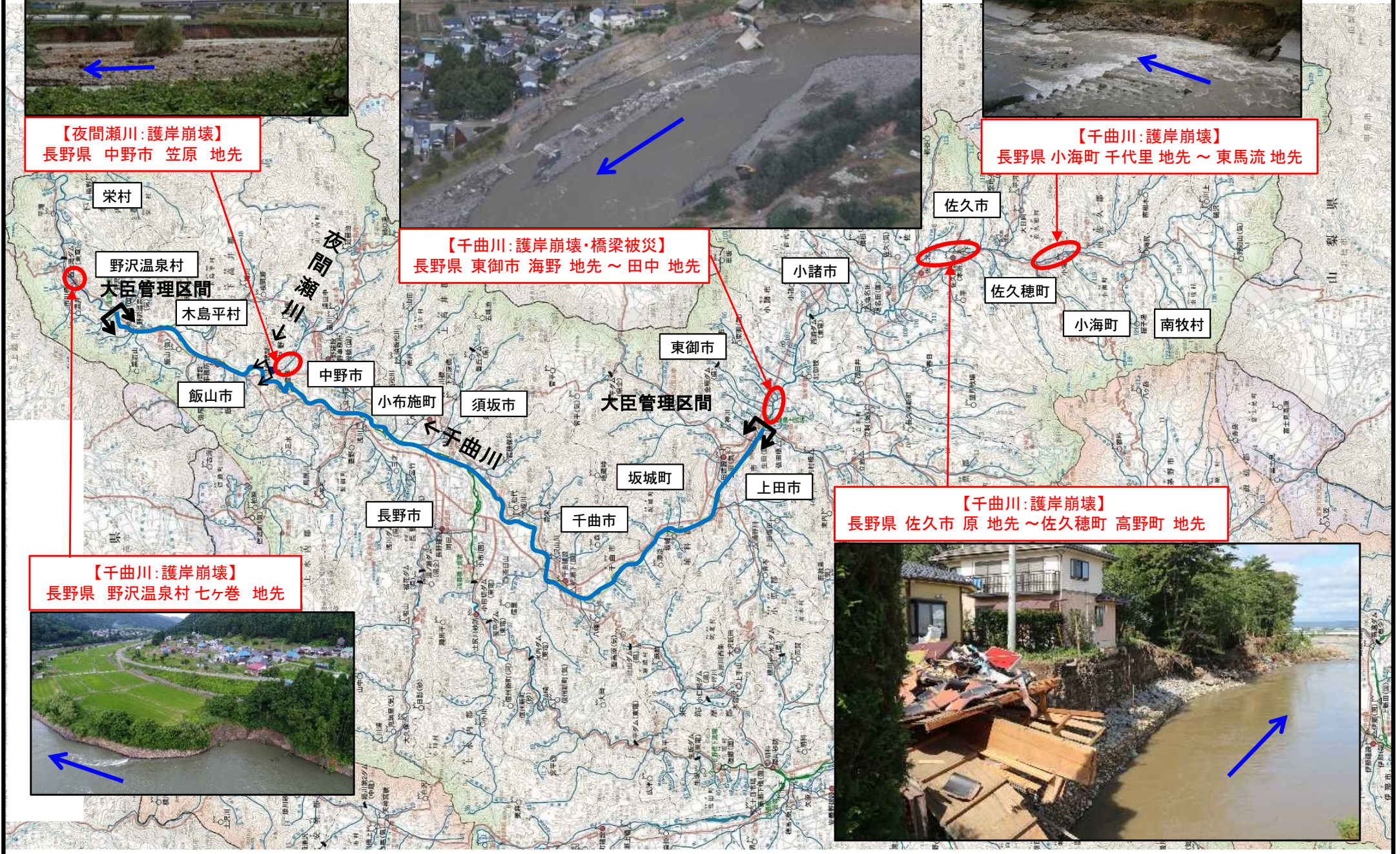
【夜間瀬川：護岸崩壊】
長野県 中野市 笠原 地先



【千曲川：護岸崩壊・橋梁被災】
長野県 東御市 海野 地先～田中 地先



【千曲川：護岸崩壊】
長野県 小海町 千代里 地先～東馬流 地先



【千曲川:護岸崩壊】
長野県 佐久市 原地先～佐久穂町 高野町 地先



【千曲川：護岸崩壊】
長野県 野沢温泉村 七ヶ巻 地先



権限代行区間(東御市本海野地先) 復旧作業の状況



直轄国道・補助国道の通行止め情報(富山県)

富山湾 黒部国道維持出張所 入善海岸出張所

黒部河川事務所 伏木富山港湾事務所

富山港分室 富山国道維持出張所 富山出張所(富山防災センター)

神通川 常願寺川 宇奈月ダム 黒部川水系砂防 立山砂防事務所

富山河川国道事務所 三郷出張所 上滝出張所 中新川郡 常願寺川水系砂防 大町ダム管理所 大町ダム

金沢管轄事務所 金沢河川国道事務所 利賀ダム工事事務所 利賀ダム 利賀ダムの工事現場 利賀ダムの工事現場

国道471号(1力所) 神通川水系砂防事務所 神通川水系砂防

凡例
✕: 通行止め箇所(直轄国道・補助国道)

✕: 通行止め箇所
(直轄国道・補助国道)